

## [JASA Member News 068 / 2022年度] RISC-Vセミナー、アジャイル開発実践ワークショップ、要件定義セミナー on demand

2023年1月20日 13:30

\* このメールはJASA会員の連絡ご担当者様、ならびに受信ご希望者に送信しています。

JASA Member News 2022年度 068号をお届けいたします。

»» ぜひ各記事の『ご担当者様への転送』をお願いいたします ««

JASA中国地域交流セミナー2022は1月26日、広島で開催いたします(〆切25日)

⇒ <https://www.jasa.or.jp/lists/2022hiroshima/>

- 1. 第10回 RISC-V オンラインセミナー
- 2. アジャイル開発実践ワークショップ
- 3. 要件定義セミナー on demand

- 1. 第10回 RISC-V オンラインセミナー  
(ハードウェア委員会 RISC-V WG)

テーマ：オープンソースRISC-VコアIP “mmRISCシリーズ”

今回は専門雑誌の記事や書籍でもおなじみの圓山宗智氏が個人で開発しているRISC-V CPUコアに関してご講演いただきます。同氏はオープンソースで公開されているので、RISC-Vを勉強してみたい、活用してみたいと考えておられる方、必見です。

直接質問もできる絶好の機会です。どうぞお見逃しなく。

- 開催日時 2023年1月25日(水)15:00～16:00
- 開催形態 オンラインセミナー \* お申込者には後日参加URLをご案内いたします。
- 講師：圓山宗智氏
- 参加申込 参加費：無料
- 詳細：<https://www.jasa.or.jp/lists/risc-v-10webseminar2022/>
- お問合せ JASA事務局 (樋口) E-mail [resistration@jasa.or.jp](mailto:resistration@jasa.or.jp)

- 2. アジャイル開発実践ワークショップ  
(教育研修コンテンツ事業推進委員会)

クライアント企業から「アジャイル開発やりたい」と言われた..... ビジネスの変化に追従することが求められる開発現場に、アジャイル開発が多用されるようになりました。

アジャイル開発手法のスクラムは「スクラムガイド」に記載されているルール（3つの役割、5つのイベント、3つの成果物）しか定義していませんが、ソフトウェア開発するには、それ以外のことを多く実践する必要があります。

本研修では、アジャイル開発がどのように進んでいくかを、仮想案件を題材にしてシーンごとに具体的に示していくこ

とで、アジャイル開発の具体的なアプローチを学べるようになっています。

□ 開催日時 2月14日(火) + 2月28日(火) 14時00分～17時00分

\* 参加者には、開催翌日にはオンデマンド再生配信をいたします。

□ 開催形態 オンラインセミナー

□ 講師 天野 勝 氏 (永和システムマネジメント アジャイル事業部 グループ長)

□ 詳細・申込

<https://www.jasa.or.jp/lists/agileworkshop2022/>

□ その他 本ワークショップの事前学習に基礎編オンデマンドセミナーもご用意しています。

『アジャイル開発基礎セミナー』

[https://www.jasa.or.jp/lists/ajileseminar\\_basic2022/](https://www.jasa.or.jp/lists/ajileseminar_basic2022/)

=====

### 3. 要件定義セミナー on demand

(教育研修コンテンツ事業推進委員会)

今から求められるエンジニアは「ユーザの言われたものを作る」のはもとより、「ユーザが気づかない・観点が抜けている」所について、うまく補完できることが求められます。この対応をおこなっていくためには、OJTでは技術・スキルの習得は難しく、体系立てたノウハウが必要となります。

次の2コースは昨年公表をいただいたコースです。オンデマンド再生による学習ですので、お好きな時にお好きな場所で学習できます。

\* 2023年3月末まで何度でも学習できます。テキスト付)

① 本質を学ぶ実践セミナー

『要求モデリング』、『スコーピング』、『要求分析』を学びます。

<https://www.jasa.or.jp/lists/rd-seminar-on-demand2022/>

② 実装する設計セミナー

『構造設計の基本』、『コード起点設計』、『アーキテクチャ中心』を学びます。

<https://www.jasa.or.jp/lists/designmethod-on-demand2022/>

\_/\_/\_/\_発信元\_/\_/\_/\_

一般社団法人 組込みシステム技術協会

Email [jasainfo@jasa.or.jp](mailto:jasainfo@jasa.or.jp)

» 『会員向けメニュー』会員情報変更・会員情報配信・限定サービス

URL <https://www.jasa.or.jp> (JASAホームページ最上段右手)

★ 御社のビジネス情報を会員に配信いたします。

URL <https://www.jasa.or.jp/collabo-mail/>

☆ 『JASA Member News』バックナンバー照会 / 購読者の追加・削除は次のURLから

URL [https://www.jasa.or.jp/archive/pr\\_archive/jasa-member-news/](https://www.jasa.or.jp/archive/pr_archive/jasa-member-news/)